



秋田市

社協だより

No. 61

平成 27 年 8 月



CONTENT

2. 理事・監事・評議員のご紹介
3. 平成26年度活動の報告と決算
4. 平成27年度事業計画
秋田市福祉大会のお知らせ
5. 地区社協トピックス
介護支援ボランティア研修会
6. 市社協特別会員・団体会員について
企業・法人会員のご紹介
秋田市共同募金委員会からのお知らせ
7. まごころページ
8. 秋田市エイジフレンドリーパートナー
登録ヘルパー・ガイドヘルパー募集
ふれあいさん募集



ホームページでも
ご覧になれます

秋田市社協

検索



「東北六魂祭」ブルーインパルス編隊飛行



東北六魂祭で誓ったこと

秋田市社会福祉協議会

会長 野口 良孝



日ごろよりみなさまには地域福祉活動へのご支援ご協力を賜り、誠に感謝申し上げます。平成27年3月の役員改選により、新体制のもとで秋田市社会福祉協議会を運営して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、5月30日、31日の両日に東北六魂祭が秋田市で開催されました。東北の祭りが一堂に介して、大いに盛り上がり、私も参加したいへん感激したこと一日も早い復興を願ったところでありました。

東北六魂祭実行委員会会長の穂積秋田市長は「東北の心はひとつ、さらに前へ」という早期復興と「震災に伴う様々な課題を風化させてはならない」という強い想いをあいさつされました。私が会長に就

任した年に東日本大震災が発生し、目を閉じるとそのときの光景が浮かび上がってきます。私もこの出来事は決して風化させてはならないことだと強く感じています。最近では、災害は地震だけでなく、豪雨、台風、噴火など非常に多くなりました。いつ災害が発生しても対応できる地域の体制づくりが必要となります。私たちは、安心して暮らしていくために日ごろからの助け合い、支えあいを常に念頭において活動しております。いざというときに日ごろの助け合い活動が活かされるのではないのでしょうか。東北六魂祭は、「みんなの福祉はみんなの手で」を合言葉に「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を地域のみなさんと力を合わせて、築き上げていくことをあらためて誓うことができた出来事でした。



この「社協だより」は、共同募金の助成金を一部活用し発行しております。

理事・監事・評議員のご紹介

平成27年6月1日現在

理事

役職名	氏名	選出区分
会長	野口良孝	新屋勝平地区社協
副会長	土肥良三	市民児協
副会長	貝田健司	土崎地区社協
副会長	黒崎義雄	東地区社協
常務理事	田口悟	市社協
理事	嵯峨巍	太平地区社協
理事	真坂芳明	大住地区社協
理事	川村豊太	御所野地区社協
理事	細谷敏夫	茨島地区社協

役職名	氏名	選出区分
理事	渡邊達夫	上新城地区社協
理事	梅森鈴子	市民児協
理事	川田直政	市身障協会
理事	佐藤昭一	市老人クラブ連合会
理事	高橋キン	市連合婦人会
理事	今泉博雄	市老施協
理事	辻直文	市福祉保健部
理事	熊谷佑一	学識経験者

監事

氏名	選出区分
米田次男	寺内地区社協
高橋満男	学識経験者

氏名	選出区分
伊藤俊雄	学識経験者

評議員

氏名	選出区分
北嶋昭	明德地区社協
加藤長二郎	中通地区社協
嵯峨賢	保戸野地区社協
金子真悟	旭北地区社協
加藤俊悦	築山地区社協
宮澤淳	旭南地区社協
菅原昭子	牛島地区社協
奈良通也	旭川地区社協
高貝正之	広面地区社協
加藤廣征	泉地区社協
高橋良慥	八橋地区社協
奥村紀男	将軍野地区社協
石黒和雄	新屋地区社協
山田昇	外旭川地区社協
長谷川瑞子	飯島地区社協
佐藤三男	下新城地区社協
上杉憲子	金足地区社協
相場義信	浜田地区社協
佐藤治司	豊岩地区社協
細部吉光	下浜地区社協
上村清一	仁井田地区社協
藤澤金一	四ツ小屋・御野場地区社協

氏名	選出区分
嵯峨久一郎	上北手地区社協
長谷川武司	下北手地区社協
長谷川榮一	桜小地区社協
佐藤孝男	河辺地区社協
牧野正則	雄和地区社協
廣嶋禮治	市民児協
森本読春	市民児協
佐々木洋吉	市民児協
中川聖子	市母子寡婦福祉連合会
利部周市	市民憲章推進協議会
田中勉	市手をつなぐ育成会
高橋知子	市赤十字奉仕団
菅原雄一郎	市ボランティア連絡協議会
蛭田聡	明德地区町内会連合会
奥山孝一	御野場連合町内会
小島初男	新屋振興会
伊藤勇	寺内小学区町内会連合会
田岡清	市保育協議会
佐々木公秀	市福祉保健部福祉総務課
藤澤浩	市共同募金委員会
鈴木善千代	市シルバー人材センター

(定数：理事17名、監事4名、評議員44名)

平成26年度 活動の報告と決算

平成26年度は、秋田市における地域福祉活動の更なる推進を図るため、「しあわせづくりプラン2014」(秋田市地域福祉活動計画)の周知に努めました。

「救急医療情報キット事業(安心キット事業)」については、より多くの市民へ配布できるよう、対象

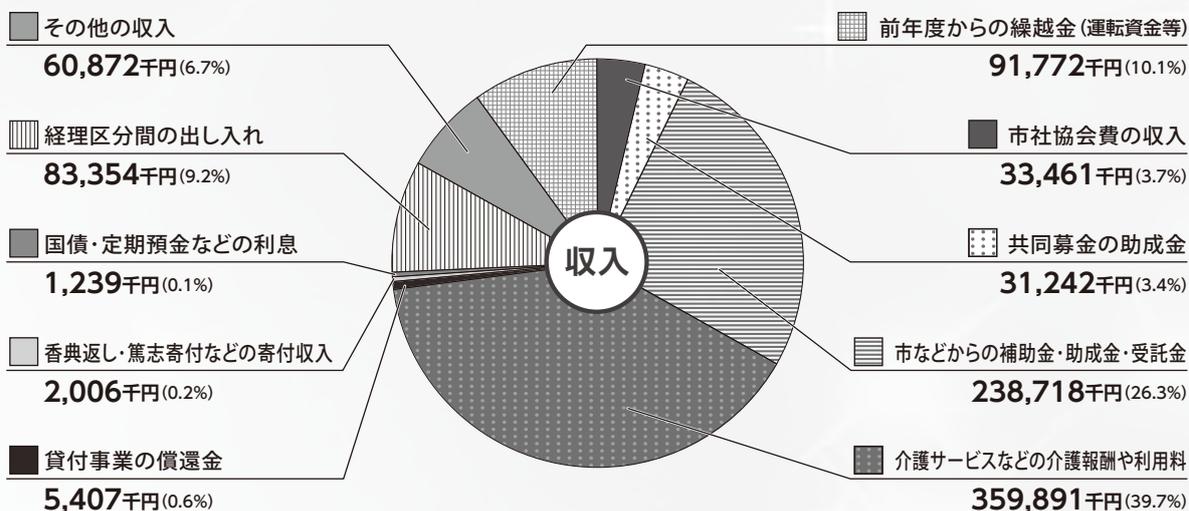
者を拡大するとともに介護事業所へも周知を図りました。

地域福祉活動合同研修会においては、「認知症」に焦点をあて、今後ますます増大する認知症高齢者に関する諸課題と地域における取り組み方策の共通認識を図りました。

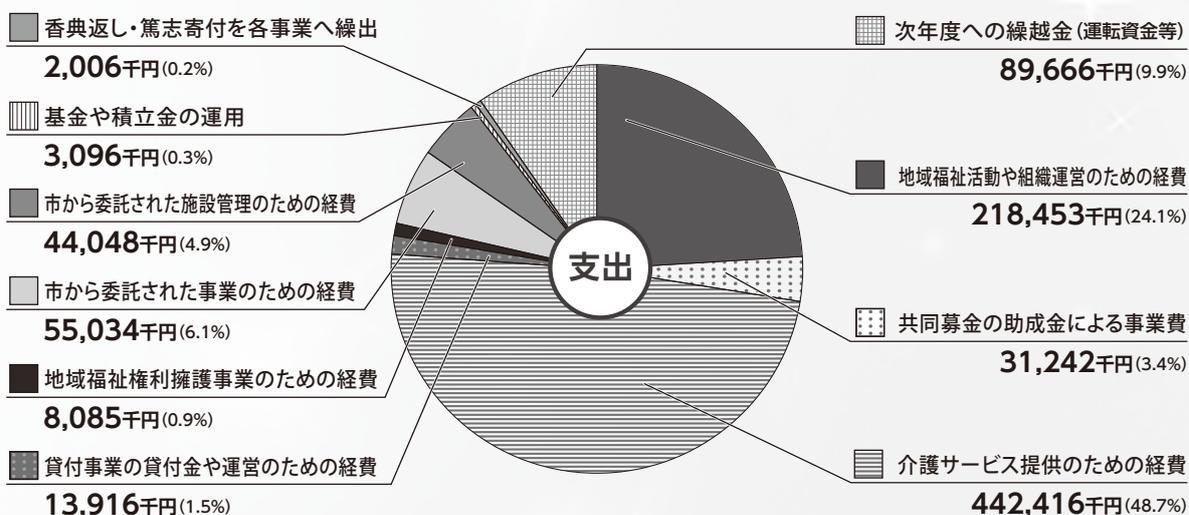
平成27年度から実施される介護保険制度の改正および秋田市が行う生活困窮者自立支援事業との連携に向け、情報収集を行い各種事業の実施準備に努めました。

平成26年度 一般会計資金収支決算

収入の部 収入総額 907,962千円



支出の部 支出総額 907,962千円



事業報告書および決算書については、本会のホームページに掲載しているほか、本会窓口でも閲覧できます。
なお、平成26年度より、新会計基準へ移行したため、昨年度までと集計科目等が異なっております。

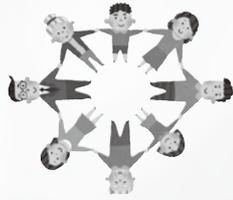
平成27年度 事業計画

平成27年度は、しあわせづくりプラン2014(秋田市地域福祉活動計画)に基づいて、地区社会福祉協議会、地区民生児童委員協議会をはじめとして町内会長、福祉協力員等との連携強化と本会の事業実施体制の充実強化を図りながら、主に次のことに取り組んでまいります。

主な事業内容

◎見守りネットワーク事業

各地区社協、地区民生児童委員との連携を図るなかで、地区内の見守りが必要な高齢者世帯等への見守り・声かけ活動や安否確認をおこない、地域住民とのつながりを強化し、孤立を予防します。



◎介護支援ボランティア制度運営事業



65歳以上の方が介護支援のためのボランティア活動を通して社会参加や地域貢献をすることで、高齢者自身の介護予防の推進と、生き生きとした地域社会づくりを目的として推進します。



◎救急医療情報キット事業 (安心キット事業)

高齢者や障がい者などの安全・安心の確保のため、「かかりつけ医」や「持病」などの医療情報を専用の容器に入れ、自宅冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に備えます。

◎除雪支援事業

除雪ができずに困っている高齢者や障がい者等の冬期間の安心の暮らしを確保するとともに、ボランティア活動および地域での支え合い活動を促進します。



◎地域元気アップ事業

地域の高齢者が健康で生き生きとした生活が送れるように介護予防の推進や、自宅への閉じこもりを防ぐために気軽に集える地域サロンなどを推進します。



◎生活福祉資金貸付事業

安定した生活を目指すために生活困窮者自立支援制度と密接な連携を図りながら、低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行います。



◎ふれあいさん派遣事業

病気やケガ、産前産後などで家事援助や介助が必要なとき、短期間・単発で生活を支援します。



◎介護保険サービス事業 (ホームヘルパー事業・訪問入浴事業・居宅介護支援事業・通所介護事業)

全体の経営体制の強化と健全な運営を目指します。



入場
無料

【平成27年度】秋田市社会福祉大会

【日時】平成27年10月30日(金) 13:30~

【会場】秋田市文化会館(大ホール)

【講演】慶応義塾大学 医学部 救急医学教室 堀 進悟氏



サロン
事業



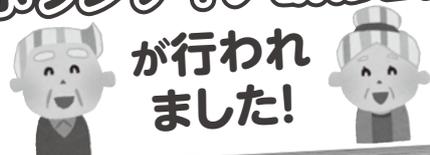
牛島地区社会福祉協議会では、6月19日「牛島シニアの会カラオケ合唱教室」が南部公民館で開催され約40名が参加しました。「地域サロン事業」の一環で軽スポーツを含め毎月4回開催されており、始めてから12年が経つとのこと。牛島シニアの会の三浦会長より、歌を歌いに来る人、それを聴きに来る人、「歌を聴いて楽しかった」と言ってくれるのがなによりとのこと。本格的な機材を用いて演出するスタッフの姿勢が歌手達の歌声を一層盛り上げているのが印象的でした。



新屋地区社会福祉協議会では、毎月第4金曜日に65歳以上の方を対象に「新屋婦人会ふれあいサロン」を開催しています。引きこもりを予防し、少しでも外に出るようなきっかけづくりを目的としています。

6月26日には約25名が参加し、新屋地区のルーテル幼稚園と交流会を開催しました。園児のかわいい歌や踊りに手拍子を交え楽しむ姿が見られました。特に季節の歌が流れると、園児と一緒に歌を口ずさむ場面も見られ、懐かしい一時を満喫している様子でした。

介護支援
ボランティア研修会



参加者からの意見

- ・とにかくボランティアが楽しい!
- ・充実した時間を過ごせている!
- ・もっと施設を紹介してほしい!

など「やりがいがある」といった意見や

- ・男性のボランティアが増えてほしい!
- ・利用者に対してもっとできることはないか?

など満足できることや経験を積んだことによる悩みもありグループごとに積極的な意見交換が行われていました。

平成24年度から秋田市社会福祉協議会で実施している「介護支援ボランティア制度」の研修会が7月7日、秋田拠点センターアルヴェ2F多目的ホールで行われました。日頃活動されているボランティアの方の中から59名が参加し、講師に仙北市ボランティア連絡協議会の小松龍子氏を招いて「元気なボランティア活動のために」と題して講話があり、施設職員・利用者との接し方などコミュニケーション力を向上させる話術を学びました。



介護支援ボランティア
制度とは〇〇〇

65歳以上の方が介護支援のためのボランティア活動を通して社会参加や地域貢献をすることで、高齢者自身の介護予防の推進と、生き生きとした地域社会づくりを目的として推進しています。

【お問い合わせ先】 秋田市社会福祉協議会 介護支援ボランティア担当 TEL.018-862-7445



市社協特別会員・団体会員を募集しています

秋田市社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」を基本方針として、市民のみなさまの福祉の充実のため活動しております。つきましては、本会の活動や事業にご賛同いただける特別会員・団体会員を募集しておりますので、何とぞご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、いただいた会費につきましては、地域福祉を推進するための様々な活動に役立てさせていただきます。

会員の区分		会費(年額)
特別会員	個人	1口 1,000円
	社会福祉事業施設、団体	1口 2,000円
団体会員	企業・法人	1口 10,000円

【お申込み・お問い合わせ先】

秋田市社会福祉協議会

総務管理課 TEL.018-862-7445

【企業・法人の団体会員】(敬称略、順不同)

秋田市社会福祉協議会団体会員(企業・法人)として、地域福祉を応援していただいているみなさまをご紹介します。

- 株式会社かんきょう
- 清三屋商事株式会社
- 株式会社雄和振興公社
- 株式会社菅生商店
- 伊藤工業株式会社
- 株式会社小田島アクティ
- 秋田県石油商業協同組合
- 有限会社工藤平版印刷
- 株式会社とみや秋田営業所
- 第一石炭株式会社
- 澤田石晶税理士事務所
- (有)池田看板
- 株式会社フロム・エー
- 株式会社日立超LSIシステムズ
- 有限会社県庁食堂
- 秋田印刷製本株式会社
- 株式会社ファイル・アキタ
- 株式会社みどり光学社
- 秋田マシンサービス株式会社
- 秋田トンボ株式会社
- 株式会社こすもす秋田
- 協和物産
- 有限会社伊藤整備工場
- 秋田管工事業協同組合
- 株式会社河辺清掃社
- 株式会社高尾自動車整備工場
- 株式会社最上屋
- (有)秋田三京
- オートショップ神居
- 株式会社秋田ウインドパワー研究所
- 株式会社くまがい印刷
- (有)金圓
- 加圧スポーツ整体整骨所
- 有限会社デオックス

※平成27年6月1日現在、36社よりご協力いただいております。なお、社名掲載についてはご承認いただいた企業・法人のみを掲載させていただきました。



秋田市共同募金委員会からのお知らせ



赤い羽根共同募金

平成26年度

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました!!

募金活動に多大なお力添えをいただいた、市内各地区共同募金会、町内会、学校、事業所、各種団体のみなさまにあらためて心からお礼を申し上げます。

みなさまからいただいた募金は、社会福祉協議会が行う地域福祉活動事業や、福祉施設の整備、団体や各地区での福祉活動などに助成されています。

平成26年度
赤い羽根共同募金実績
45,306,650円



詳しくは、赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください→

はねっと

検索

◎10月1日から『平成27年度の募金運動』が始まります◎



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が実施されます。「優しさをみんなで分け合う赤い羽根」をキャッチコピーとして、12月31日までおこなわれますので、ご協力をお願いいたします。

秋田市共同募金委員会 会長 藤澤 浩

秋田市共同募金委員会(秋田市社会福祉協議会内) 秋田市八橋南一丁目8-2 TEL.018-862-7445

地区へのまごころ

平成26年11月1日～平成27年5月31日

(敬称略、順不同)

香典返し

【中通地区】加藤智子 【築山地区】高桑博・加藤俊悦・根田フミ子・岡崎朝子
【川尻地区】吉田直也・渡部五郎・安宅信之・猿田ミヨ
【茨島地区】佐藤芳子・渡部恵栄子・鈴木裕美子・佐藤弘子
【牛島地区】加藤次男 【旭川地区】鈴木春子 【寺内地区】古谷洋子
【新屋地区】伊藤和子 【新屋勝平地区】遠藤雅人 【豊岩地区】池田裕・佐藤一
【下浜地区】齊藤康正・齊藤孝治・細部善美 【外旭川地区】加賀屋金雄・松田秋子
【仁井田地区】熊谷直一・川邊ハチエ 【四ツ小屋・御野場地区】榎スズミ
【上北手地区】鎌田和朗・持主正巳・鈴木肇・持主秋子 【桜小地区】佐々木晋太郎
【下新城地区】藤原憲一・安田正憲 【河辺地区】高橋長男
【雄和地区】相澤金也・佐々木長二郎・進藤建夫・嘉藤しみ・鎌田昭彦・
舩屋一成・福原輝幸・池田幹雄

篤志寄付

【中通地区】応護寺秋田別院愛の花束 【茨島地区】小林忠夫 【上北手地区】今野芳夫
【雄和地区】嘉藤多吉郎・ふるさと雄和リサイクル実行委員会

市社協へのまごころ

平成26年12月6日～平成27年7月14日

(敬称略、順不同)

香典返し

森川浩行・山田秀雄・安田浩・佐々木洋子

篤志寄付

瀾の会・秋田市PTA連合会・秋田長生大学・秋田市仏教青年会・
(宗)真如苑秋田支部・協和石油(株)・(協組)秋田市民市場・恵たまえ・
御野場地区保健推進委員会・(一財)秋田市体育協会

物品寄付

(株)くまがい印刷・寺内小学区社会福祉協議会・石油資源開発(株)秋田鉱業所・
(株)ダイナム・佐藤隆憲・(公財)秋田市総合振興公社・三宅京子・嶋田邦子

エイジフレンドリーシティ

秋田市エイジフレンドリーパートナー登録事業者を募集しています!

秋田市では、エイジフレンドリーシティの実現に向けて、高齢者のかたや障がいのあるかたにやさしい取組みを継続して行うパートナー（企業・事業者等）を募集しています。

高齢者に
やさしい
都市
を目指して!

例えば・・・

- トイレをわかりやすく表示する
- 高齢者が使いやすい商品を開発する
- 説明を大きな文字にする
- 高齢者が買い物しやすいように商品を配置する
- 休憩できるベンチを設置する
- 高齢者の雇用を増やす

など、ほかにもいろいろ・・・

対象

市内に拠点を置く事業者（小売店・スーパー・銀行・ホテル・飲食店・理美容・クリーニング・運送・製造業など）または商店街、組合など

要件

高齢者や障がい者などにやさしい取組みを **3つ以上** おこなう計画を定めること
※介護保険法など法令に基づくサービスは取組みに含まれません。

登録

事前の協議ののち、申請書を提出（3年ごとに新たな目標を定め、登録を更新）
※平成27年4月より登録を開始しております。

【お問い合わせ先】秋田市役所 長寿福祉課
エイジフレンドリーシティ推進担当 / TEL.866-2095

登録ヘルパー・ガイドヘルパー募集

あなたの空いている時間をホームヘルパー、ガイドヘルパーとして活動してみませんか。

【業務内容】家事援助、身体介護、移動支援、外出介助などのホームヘルプサービスや同行援護等

【報酬】1時間 1,080円～（休日割増）

【活動範囲】秋田市内

【活動時間】自分でできる範囲。活動時間については別途相談に応じます。

【資格等】介護福祉士、ホームヘルパー養成研修1・2級、介護基礎研修、介護職員初任者研修
※ガイドヘルパーは別途資格要件があります。

【移動方法】自宅と利用者との直行直帰

【移動手段】自家用車（借上げ料あり）、徒歩、バスなど

【募集年齢】64才まで ※おおむね70歳まで活動可

【お問い合わせ先】秋田市社会福祉協議会 ホームヘルパー事業所
担当/千葉 TEL.862-7929



ふれあいさん募集

病気やケガ、産前産後などで家事援助や介助等が必要な世帯に短期間の生活支援をする「ふれあいさん」を募集します。

【業務内容】家事援助、身体介護、移動支援、外出介助などのホームヘルプサービスや同行援護等

【報酬】1時間 850円

【活動範囲】秋田市内

【活動時間】9:00～17:00

【資格等】介護福祉士、ホームヘルパー養成研修1.2級、介護基礎研修、介護職員初任者研修、保育士

【移動方法】自宅と利用者との直行直帰

【移動手段】自家用車（借上げ料あり）、徒歩、バスなど

【募集年齢】18才以上65才まで

【お問い合わせ先】秋田市社会福祉協議会
ふれあいさん担当 / TEL.862-7445



◎福祉一般、在宅介護、ボランティア活動などのご相談、ご意見を秋田市社会福祉協議会へお気軽にお電話ください◎

秋田市
社会福祉協議会
案内図

TEL.862-7445 FAX.863-6068
〒010-0976
秋田市八橋南一丁目 8-2

河辺事務所
案内図

TEL.881-1205 FAX.882-3467
〒019-2625
秋田市河辺北野田高屋字上前田表 66-1

雄和事務所
案内図

TEL.886-5071 FAX.886-5077
〒010-1223
秋田市雄和妙法字上大部 77-1

編集
後記

歓喜に包まれた東北六魂祭が大盛況で幕を閉じました。道行く車の県外ナンバーの多さからも東北六魂祭への期待と熱気を感じました。パレード、うまいもの広場、六魂Fes!、そして今回表紙に掲載したブルーインパルスと見どころ満載の2日間で、“また秋田で東北六魂祭を!”という気持ちになりました。この時期、社協では市内各地の小学校を訪れ「バリアフリー教室」を開講しています。子どもたちに車いす、アイマスクをして歩行する視覚障がい者疑似体験、高齢者疑似体験の3つを体験してもらい、生活上での難しさや怖さを学んでほしいと行っています。どう言葉で伝えようかと毎回悩みますが、感受性豊かな子どもたちは言葉にしないで体験からたくさんを感じ取ってくれているようです。暑い体育館ですが他人を思う気持ちを培ってもらえるように、私も子どもたちから元気をもらいながら頑張ります。